

GAZOO Racing Rally Challenge2019 第8戦 報告書

大会名:第8戦高岡万葉
開催日:2019年8月4日
開催地:富山県高岡市
順位:C-2クラス17位
参加台数:90台
路面状況:ドライ
ドライバー:みなびよ
コ・ドライバー:桐生 清
ゼッケン:154号
エントリー名:N愛知ラブドライブVitz
タイム:SS1 : 3'09"1
 SS2 : 2'35"4
 SS3 : 0'49"8
 SS4 : 3'01"2
 SS5 : 2'31"9
 SS6 : 0'48"6
 トータル : 11'36"6
目標:今シーズン中に入賞



今回は台数が多い為、結果を出す事よりも、経験に繋がる練習をするため望みましたが、色々な収穫がありました。まず 失敗したのがタイヤの選択です。今回はグラベルジムカーナがある為、ミックスのタイヤを選択しましたが、このタイヤを選択した車両が誰もいませんでした。C-2クラスどころか全体で2台でした。(86で1台同じタイヤがいました)経験者の方に聞きました所、ここのラウンドはミックスのタイヤを選ぶと、ターマックのタイヤと比べて各SSで約7秒落ちるそうです。更に溝がかなりあるタイヤで参戦してしまいました。

【SS1】

ここは上りの180度ターンがあるので、1本目はサイドブレーキを引く挑戦をしました。前半は気持ち良いほどまとまり、後半に差し掛かった所で少しシフトミスをしてしまい、ヘアピンコーナーで、2速に入れる所で4速へ入ってしまい失速。慌てて3速に入れるもまだ失速する為、2速へ入れて立ち上がります。



個々で少しリズムも崩れてしまい、痛いロスですが、なんとかラストの細い道へと進みます。180度ターンを、サイドブレーキを引いて挑むも、まさかのエンストをしてしまい、なかなかエンジンがかかりません。セルが焼けるのを心配し、時間を置いて何度かかけると、漸くかかりましたが、ここで10秒くらいロスをしてしまいました。前半が走れていただけにタイムに響くミスを、2回もしてしまいました。

【SS2】

このコースは、道幅も広く、高速コーナーの為、淡々とこなしました。悪くないと思える走りでしたが、手ごたえも感じられず。周りのタイムもわからない為、走りがあるのかわかりませんでした。

【SS3】

昨年もグダグダになったグラベルのジムカーナです。思い通りに走る事ができず、振り回されたコースですが。今年はグラベルを走っている為、今年は気合いを入れて走ります。前半は昨年も大丈夫でしたが、後半のロングストレートからのコーナーで、ブレーキを踏んだ瞬間ハーフスピン、車の向きが変わりましたが、丁度よいので、アクセルで車の挙動を整えます。しかしその後は右や左と車体が暴れる為、叫びながらもなんとかフィニッシュ。今年も少しグダグダした走りになってしまいました。



前半を終わって SS1と2しか、結果が出ていませんでしたが、SS1はエンストが響きタイムや順位が悪いです。SS2も真ん中あたりの順位です。タイヤで7秒の差と聞いていましたが、7秒位速ければ上位にいれます。走りも悪くなかったのにタイムが悪いのはおそらくタイヤの選択のせいです。コンマの差でも順位が変わる台数の為、これは厳しいと思い、後半は更に気合いが入ります。

【SS4】

午前より更にまとめて気合いで走りました。前半のシフトミスも丁寧に運転して、細道からの180度ターンを今度はサイドを引かずに切り返し作戦です。バックに入れて、バック・・・あれ？バックに入りません。4回くらい入れましたが入らない為焦ってしまいました。クラッチを切りなおして漸く入りましたが、またもや7秒くらいロス。2本ともこの180度ターンに悩まされました。悔しいです。

【SS5】

午前のあの走りでも差が開いてしまうのか、と思ったら、悔しくて、更に集中しました。

春先に 群馬で練習した際、インストラクターの方に教わった走りで攻めた所、タイムアップに成。よくこのタイヤでこのタイム出したねと言われました。

【SS6】

本日ラストのSSなので、こちらは千葉でダートの練習をした走りを思い出して、しっかり丁寧に車を動かしつつも、攻めました。どこを走るかというシミュレーションをイメージしていましたが、その通りに走る事ができ車も横に滑る事なく安定して走れました。



後半はトラブルもありましたが、前半よりすべてタイムアップをしましたが、SS1と4のロスが響いてしまいました。たればを言いたしたらキリがないですが、今回は練習に来たので、この車で出来る事をやろうと思い過去の自分から成長する事を目標に走りましたが、この1年 成長する事ができたのかな？結果がついてきていませんが、走りの中身はかなり成長出来たと思います。まだまだラリーは始めたばかりですが、今年はチャレンジの年です。慌てず頑張ります。

現地に応援に来てくれた皆様、差し入れをくれました皆様、メールで応援してくれた皆様、メールで支えてくれた皆様、本当にありがとうございます。皆様のおかげで経験を積む事ができ、成長する事ができます。これからも宜しくお願いします。

【タイヤの感触など】

レポートでも上げましたが、ターマックが多いコースだった為、92で臨めば更に加速ができ、グリップも良く、結果に繋がったかと思いますが、87で臨んだため、ターマックでのグリップが落ちてしまい、車両もロールしてしまい、メリハリのない走行になってしまいました。来年は、この情報を元に、タイヤの選択も、しっかりと考えたいと思います。その中でも、特に滑る事もなく、87タイヤでも車両をコントロールすることができ、エアーも午前と午後で少し変更して、色々試すことが出来ました。

【課題、対応】

台数が多いところだと、参戦している周りの情報を得ることが出来るので、色々な人とコミュニケーションをとり、情報を集めたいと思います。又、残りのラリーでグラベルがあるかわかりませんが、来週グラベルの練習会がありましたので、申込をしました。その他、練習会などがありましたら積極的に参加して、経験を積みたいと思います。

最後になりましたが、いつも支援して頂いております、Lovedrive様、住友ゴム様、ソフト99様、大和エネルギー様、TRD様、ネットヨタ愛知様、EMCエンジニアリング様、クリスタルボディ横浜様、ハイランダー埼玉ファクトリー様、S&Eブレーキ株式会社様、ふじよした振興財団様、リキテック様、SRファクトリー様、ペトロテック有限会社様、R'S DESIGN様、菱木レーシング様、タイマー様、オートモデラーズカフェ様、スカイロボット様、GO&FUN様、T. M. WORKS様、株式会社シロマ様、現地、地元で応援して頂いた皆様、本当にありがとうございました。引き続き応援・ご指導・ご協力宜しくお願い致します。

